

日時：2021年7月16日（水）17：30～18：30

テーマ：疼痛（2）

非薬物療法

～神経ブロック・放射線療法・理学療法～

講師：和泉市立総合医療センター 麻酔科 部長 橋村 俊哉
看護師 西村 史子
理学療法士 橋口 伸

令和3年度 第2回 和泉市立総合医療センター クリニカルカンファレンスの開催

日時：2021年7月29日（木）17：30～18：30

1. 『ショック時の対応について』

和泉市立総合医療センター 麻酔科 部長 橋村 俊哉

2. 『薬剤誘発性褥瘡について』

和泉市立総合医療センター 薬剤部 濱崎 淳哉

大阪府医師会生涯研修システム講習会に申請中です。
当講演会は医療従事者向けの講演会になります。



★研修会の申込み・参加方法については同封書面をご参照ください。

7月の休診・代診について

休診・代診については、ホームページ（休診案内）をご確認いただくか、
地域連携センターまでお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。



地域連携センター
予約受付時間

和泉市立総合医療センター 地域連携センター

月～金曜日 9：00～19：00まで

土曜日 9：00～13：00まで
（但し祝日・年末年始の休日は除く）

TEL：0725-41-3150（直通）

FAX：0725-41-2513（直通）



和泉市立総合医療センター
IZUMI CITY GENERAL HOSPITAL

令和3年7月 No.166

地域連携センターだより

発行/和泉市立総合医療センター 地域連携センター（毎月1回発行）
電話/直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX/直通 0725-41-2513



私たちは 超音波検査チーム です。
当院の超音波検査室では、心エコー、腹部エコー、血管エコー、
乳腺エコーなど、肺臓以外の臓器は可能な限り対応するように
努めています。



病院の理念



コダイくん・ロマシちゃん

1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に努めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。



肝胆膵内科のご案内

肝胆膵内科は、坂口浩樹、藤本 俊輔、林下晃士の3人体制でしたが、2021年3月に林下晃士が退職し、4月から平成30年卒の岡田真穂が加わりました。ベテラン2名+後期研修医1名というメンバーに変わりはありませんので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

肝胆膵内科の目玉としてC型肝炎に対する新しい経口剤治療があります。2014年に内服薬のみの治療法であるダクラタスビル・アスナプレビル併用療法が保険適応となってから、さまざまな改良が加えられ、多くの内服薬が開発されました。今まではインターフェロンという発熱・食欲不振などの副作用が強い治療しかなかったのですが、新しい経口剤により多くの患者さんが治癒するようになりました。最近では非代償性肝硬変（肝機能不良な肝硬変患者さん）にも使用可能なエプクルーサ配合錠が開発されました。腎障害患者さんや透析患者さんでも現在使用可能な経口剤がありますので、一度ご相談いただければと思います。

また、肝胆膵内科のもう一つの目玉として、肝細胞癌の治療があります。他科とも協力して、肝切除・肝動脈塞栓術・ラジオ波焼灼術・エタノール注

入療法・放射線療法（定位照射を含む）・薬物療法などを施行してきました。2020年に薬物療法としてアゼトリズマブ・ベバシズマブ併用療法が肝細胞癌に承認され、その効果が非常に良いことから、現在注目されています。京都大学の本庶佑先生がノーベル医学生理学賞を受賞された免疫チェックポイント阻害剤がとうとう肝細胞癌にも使用可能となりました。本療法が出現することを待ち望んでいた患者さんが多数おられますので、まさに朗報です。また、一次治療不成功時の治療として2020年にカボザンチニブが承認され、当院でも使用可能となりました。肝細胞癌に対する保険適応のある治療に関しては当院ですべて施行可能です。

ほかに、肝臓病の診断のための肝生検も日常的に施行しており、広い意味での肝疾患の診断・治療を専門的に取り組んでいます。肝疾患以外では、胆膵領域癌の化学療法も施行しています。

以上、肝胆膵内科の現状について説明させていただきました。是非今年度も肝胆膵内科をよろしくお願い申し上げます。

和泉市立総合医療センター

肝胆膵内科 副院長 坂口 浩樹



和泉市立総合医療センター
肝胆膵内科 副院長 坂口 浩樹(さかぐち ひろき)

〈資格〉
医学博士 / 日本内科学会総合内科専門医・指導医 / 日本消化器病学会評議会
日本消化器病学会専門医 / 日本消化器病学会指導医 / 日本肝臓学会西部会評議会
日本肝臓学会肝臓専門医 / 日本肝臓学会肝臓指導医 / 日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化器内視鏡学会指導医 / 日本肝癌研究会幹事 / Microwave Surgery研究会評議員
腹腔鏡的治療研究会幹事 / 日本病院総合診療医学会認定病院総合診療医

外来担当医表		☆は女性です		※受付時間は午前8:00～午前11:30		
	月	火	水	木	金	土
午前	藤本	☆岡田(真)	坂口	山田	藤本	交代制(予約制) (第2・4週)
午後	坂口(再診)		坂口(再診)		藤本(再診)	

主な対象疾患

脂肪肝、急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝がん、胆のう炎、胆道がん、膵炎、膵癌等を対象としています。がんの化学療法に関しては当科で施行することもできますが、ご希望があれば腫瘍内科を紹介することも可能です。

2020年度 実績

疾患内訳	患者数
肝癌(原発・転移含)	136
胆道癌	21
膵癌	5
慢性肝疾患	103
急性肝疾患	9
膵胆道疾患	18
下部消化管疾患	11
上部消化管疾患	5
肝膿瘍	3
肝嚢胞	1
その他	25
入院患者計	337

肝臓がんに対して当院ならではの取り組み

当院では、他科と協力して腹腔鏡下のラジオ波焼灼術が施行可能です。肝切除ができないような肝機能不良の患者さんでも全身麻酔下腹腔鏡下ラジオ波焼灼術が施行可能な場合があり、従来のエコーガイド下の治療よりも良好な効果が期待できる場合があります。また、エコーガイド下のラジオ波焼灼術も、希望される方には全身麻酔下に施行可能であり、痛みを伴う治療を拒否される方には有用です。また定位放射線療法は比較的小さな単発の肝細胞がんの治療に施行可能です。がんの位置や肝機能により制約がありますが、痛みや苦しみを伴わないという特徴があり、高齢者できつい治療を望まない方にお勧めしています。また化学療法に関しては、保険適応のある製剤をいち早く積極的に導入するように心がけており、最先端の治療が受けられるよう配慮しています。緩和ケア病棟もありますので、終末期に移行しても、積極的に緩和ケアが受けれるよう配慮しています。



ご紹介いただく先生方へ



肝胆膵内科のご予約に際して、「予約が取りづらい」などのご不便・ご迷惑をおかけしております。2021年4月より、地域連携センター予約枠を増設しております。以前に比べ予約が取りやすくなり、地域の先生方からのご依頼に迅速に応えてまいりますので、ご紹介の程宜しくお願い致します。

